

持続可能な林業及び農業人の育成事業を行う「地球のしごと大賞」の運営と卒業後の実践へ向けた支援

活動地域 埼玉県、奈良県、千葉県、岩手県

つづける助成

3年目

知識の提供・普及啓発

林業実践者の育成 9人

生態系多様性を守る農法の理解 83%

今年度計画の達成度 95%

全体計画の達成度 95%



自伐型林業学部 伐採研修

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

新型コロナウイルス禍の影響で、講義日程の変更を行わなければならないことが何度かあり、講師及び受講生との日程や講義方式の調整に苦勞した。

■工夫した点

循環型農業学部で関東校の座学を東北校に同時中継することでオンライン受講でも質疑応答等双方向のコミュニケーションをとれるようにした。

課題

- 【林業】①林業が事業として成立していない②林業就業者が減少している
- 【農業】③農業により自然環境が破壊されている④農業就業者が不足している

目標

荒廃する日本の森林に対する健全な森林管理及び自然循環に沿った豊かな土壌の創生・保全を目的として、持続可能な環境共生する林業及び農業人の育成事業を行う。

活動内容と成果

- 【林業】
 - ①自伐型林業学部の開催(埼玉県、奈良県) 参加者44人。林業実践者を9人育成できた
 - ②伝統構法建築学部開催(埼玉県) 参加者16人
 - ③林業フォーラムの開催(2022年3月開催) 申込者133人
- 【農業】
 - ①循環型農業学部の開催(千葉県、岩手県) 参加者35人。実践者を8人育成
 - ②耕さない田んぼ学部の開催(千葉県) 参加者13人
 - ③農業フォーラムの開催(2022年1月開催) 申込者288人



循環型農業学部 実習

全助成期間の活動を振り返って

地球環境基金の助成をいただき、安定した運営を行うことができた。この3年間で林業約170人、農業約150人が卒業した。これからも講座を開催し、農林業に興味のある人が実践できるようになるための初めの学びの場を提供するとともに、実践への準備をしている受講生が、実践に移行するまでの間の伴走をしていく。



耕さない田んぼ学部 実習

〒101-0054
東京都千代田区神田錦町3丁目21-1042
E-mail: chikyunosigoto@gmail.com
HP: https://chikyunosigoto.com/



今後の展望

今後は林業、農業を軸にしつつ、より生業作りを重視し、半林半X学部、半農半X学部を開講する。林業と狩猟、農業と食品加工等を組み合わせることにより、実践の選択肢を増やしていく。また人材と山林と農地を有する農山漁村自治体との出会いを創出するマッチング活動もあわせて行う。

